



## 平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社リブセンス 上場取引所 東  
 コード番号 6054 URL http://www.livesense.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中里 基 TEL 03-6275-3330  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	4,739	18.4	218	△45.6	365	△14.5	240	—
28年12月期第3四半期	4,003	10.4	401	—	427	—	△51	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 245百万円 (—%) 28年12月期第3四半期 △67百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	8.54	8.49
28年12月期第3四半期	△1.84	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	4,300	3,371	77.7
28年12月期	3,983	3,125	77.8

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 3,343百万円 28年12月期 3,100百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	19.3	0	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記 事項 (会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	28,131,200株	28年12月期	28,105,600株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	320株	28年12月期	320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	28,118,924株	28年12月期3Q	28,097,140株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料は、本決算短信と同時に開示しております。

また、当会社ウェブサイトにも掲載いたします。（URL <http://www.livesense.co.jp/ir/>）

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開するインターネット業界は、スマートデバイスの普及拡大を背景に、引き続きインターネット利用が増加傾向にあります。

このような事業環境の中、当社グループでは、求人情報メディアを始めとする複数のインターネットメディアを運営しております。

当第3四半期連結累計期間は、転職クチコミサイト「転職会議」を始めとした複数のメディアが順調に規模を拡大し、増収となりました。一方、営業利益は、広告投下の増加、新規人員の採用等により、減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,739,371千円（前年同期比18.4%増）、営業利益は218,332千円（前年同期比45.6%減）、経常利益は365,289千円（前年同期比14.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は240,133千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失51,627千円）となりました。

各事業の業績は、次のとおりであります。

## a. 求人情報メディア事業

求人情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用したアルバイト求人サイト「マッハバイト（「ジョブセンス」より名称変更）」、正社員転職サイト「転職ナビ（「ジョブセンスリンク」より名称変更）」、転職クチコミサイト「転職会議」、新卒就活サービス「就活会議」等を分類しております。

当第3四半期連結累計期間は、「マッハバイト」は平成29年9月、「転職ナビ」は平成29年6月にそれぞれサービス名称の変更およびサイトのリニューアルを行いました。また、「マッハバイト」では、規模拡大とユーザーマッチングの最適化に向けた求人案件の獲得に取り組みました。これにより求人案件および応募数が増加した一方で、一部低単価案件の影響等により、売上高は横ばいとなりました。「転職会議」は、事業法人向け採用支援サービスを始めとするマネタイズの強化、「就活会議」は、平成30年卒就活生の登録が順調に進んだこと等により、それぞれ増収となりました。セグメント利益は、広告投下の増加等により、減益となりました。

この結果、売上高は3,689,587千円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益は1,052,245千円（前年同期比19.7%減）となりました。

各サイトの売上高は、次のとおりであります。

・マッハバイト：	1,672,433千円	（前年同期比	0.0%減）
・転職ナビ：	1,038,841千円	（前年同期比	3.1%増）
・転職会議：	800,080千円	（前年同期比	26.8%増）
・その他（ジョブセンス派遣、就活会議）：	178,232千円	（前年同期比	112.0%増）

## b. 不動産情報メディア事業

不動産情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用した賃貸情報サイト「DOOR賃貸」、不動産情報サービス「IESHIL（イエシル）」（以下、「イエシル」）を分類しております。

当第3四半期連結累計期間は、「DOOR賃貸」では、物件掲載数の増加を図りました。「イエシル」では、不動産会社紹介サービスなどのマネタイズ施策に取り組んだほか、新たに不動産ビジネスパーソン向け営業ツールとして、物件ごとに災害リスク情報等の住環境データを検索・閲覧できる「IESHIL CONNECT」の提供を開始いたしました。

この結果、売上高は394,860千円（前年同期比119.8%増）、セグメント利益は81,644千円（前年同期はセグメント損失46,154千円）となりました。

c. イーコマース事業

イーコマース事業におきましては、連結子会社である株式会社wajaが運営する海外ファッションECサイト「waja」等を分類しております。

当第3四半期連結累計期間は、顧客満足度向上のための新サービスや、Webマーケティング強化によるコンバージョン改善施策に引き続き取り組みました。当初想定より遅れたものの、当社からwajaへのWebマーケティングノウハウの注進が進展しております。

この結果、売上高は444,949千円（前年同期比35.2%増）、セグメント利益は13,608千円（前年同期はセグメント損失53,808千円）となりました。

d. その他事業

その他事業におきましては、テスト運用中のサービスを含む複数の新規事業及び検索エンジン対策を中心としたWebマーケティングに関する助言業務による収入等を分類しております。

新規事業では、株式会社ユニラボとの共同運営によるBtoBのサービス比較・発注情報サイト「アイミツ」や、競争入札型転職サービス「転職ドラフト」、医療情報サイト「治療ノート」の利用拡大や早期収益化に取り組んでおります。

この結果、その他事業の売上高は210,244千円（前年同期比112.6%増）、セグメント損失は413千円（前年同期はセグメント損失58,455千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、4,300,024千円となり、前連結会計年度末に比べ316,084千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加218,297千円及び売掛金の増加110,422千円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、928,071千円となり、前連結会計年度末に比べ69,840千円増加いたしました。これは主に、未払金の増加164,762千円及び未払法人税等の減少130,100千円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、3,371,952千円となり、前連結会計年度末に比べ246,244千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加240,133千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、平成29年8月14日に公表いたしました内容から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,734,272	2,952,569
売掛金	564,937	675,360
商品	6,488	5,872
仕掛品	9,611	6,888
その他	196,272	189,873
流動資産合計	3,511,581	3,830,563
固定資産		
有形固定資産	96,831	107,117
無形固定資産	77,600	68,101
投資その他の資産		
その他	307,064	303,038
貸倒引当金	△9,138	△8,796
投資その他の資産合計	297,925	294,241
固定資産合計	472,358	469,460
資産合計	3,983,939	4,300,024
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,340	14,117
未払金	246,000	410,763
未払法人税等	174,525	44,424
賞与引当金	45,526	43,021
ポイント引当金	1,712	1,368
その他	372,815	408,108
流動負債合計	851,921	921,805
固定負債		
資産除去債務	5,662	5,682
その他	647	582
固定負債合計	6,309	6,265
負債合計	858,230	928,071
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	232,197	234,448
資本剰余金	220,646	222,898
利益剰余金	2,645,027	2,885,161
自己株式	△856	△856
株主資本合計	3,097,015	3,341,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,588	1,472
その他の包括利益累計額合計	3,588	1,472
新株予約権	13,766	9,955
非支配株主持分	11,338	18,874
純資産合計	3,125,708	3,371,952
負債純資産合計	3,983,939	4,300,024

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,003,276	4,739,371
売上原価	386,126	456,984
売上総利益	3,617,150	4,282,387
販売費及び一般管理費	3,215,680	4,064,055
営業利益	401,469	218,332
営業外収益		
受取利息	200	29
クーポン失効益	13,332	13,753
補助金収入	2,150	5,911
投資事業組合運用益	2,293	—
違約金収入	13,999	135,836
その他	988	289
営業外収益合計	32,964	155,820
営業外費用		
為替差損	2,254	346
投資有価証券評価損	4,800	—
投資事業組合運用損	—	8,516
営業外費用合計	7,054	8,862
経常利益	427,379	365,289
特別損失		
減損損失	318,295	—
特別損失合計	318,295	—
税金等調整前四半期純利益	109,083	365,289
法人税、住民税及び事業税	158,885	127,238
法人税等調整額	9,778	△9,618
法人税等合計	168,663	117,620
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△59,580	247,669
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,953	7,536
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△51,627	240,133

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△59,580	247,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,334	△2,116
その他の包括利益合計	△8,334	△2,116
四半期包括利益	△67,914	245,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△59,961	238,017
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,953	7,536



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

第1四半期連結会計期間において、本社オフィスリノベーションを決定したことにより利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ29,056千円減少しております。